

英 語

問題の作成に当たっては、中学校学習指導要領で示されている「コミュニケーションを図る資質・能力」を測るよう留意しました。具体的には、日常的话题を聞いて必要な情報を捉える問題、まとまりのある文章の要点を捉える問題、自分の考えたことやその理由を書く問題など、実際のコミュニケーションにおいて言語を活用する力を測る問題を作成しました。また、中学校における基本的な指導事項に留意しつつ、特に次のような力をみることに留意しました。

- 話される英語の情報を正確に聞き取る力
- 言語の仕組み、使われている言葉の意味や働きを理解する力
- 英文の内容を正しく捉え、その内容に関して英語で表現する力
- 自分の考えや情報等をまとめて英語で表現する力
- まとまりのある英文を読んで、要点を正確に捉える力

問題の難易度に関しては、基礎的・基本的事項を問う問題から、思考力・判断力・表現力を測る問題まで、幅広く出題しました。全体の平均点は 50.3 点で、前回は 0.7 点上回りました。

〔1〕 放送を聞いて答える問題です。全体の正答率は 68.9% でした。(1)は、短い英文とそれに関する質問を聞いて、答えを選ぶ問題です。(2)は 2 人の対話とそれに関する質問を聞いて、答えを選ぶ問題です。必要な情報を整理しながら聞くことが求められます。(3)は、やや長めの英文を聞いた後、その内容についての質問を聞き、解答する問題です。話の概要や要点を素早く捉えることが必要です。話し手が伝えようとする最も重要なことは何であるかを判断する力を養うことが大切です。問題文は次のとおりです。

- (1) 1 When you play baseball, you use this.
Question: What is this?
- 2 Your friend says something to you, but you can't hear it.
Question: What will you say to your friend?
- 3 Tim bought seven pencils yesterday. He gave three of them to his brother this morning.
Question: How many pencils does Tim have now?
- 4 Hiromi had a lot of things to do after school last week. On Monday, she read a book in the library. On Tuesday and Thursday, she practiced judo. On Wednesday, she went shopping with her sister. On Friday, she cleaned the park with her friends.
Question: What did Hiromi do after school on Thursday?
- (2) 1 A: Ann, what did you do yesterday?
B: I read a book at home. I wanted to play tennis with my family, but I didn't play it because it was rainy.
A: Oh, really? I hope you will play it next time.
Question: Did Ann play tennis yesterday?
- 2 A: Hi, Megumi. Oh, you have a nice bag. Did you make it?
B: No, Takashi. Do you know Nami? She made this for me as a birthday present.
A: Really? She is great.
B: I think so, too. She learned how to make bags from her mother.
Question: Who made Megumi's bag?
- 3 A: Hi, Robin. We are going to have a concert at the city hall tomorrow. How will you go there?
B: Well, I usually go by bike. But tomorrow, I will take a bus because I have to carry my guitar. How about you, Mio?
A: I will take a train. The city hall is near the station. After the concert,

my mother will come to the city hall by car.

Question: How will Robin go to the city hall tomorrow?

4 A: Excuse me. I want to go to ABC Restaurant. Do you know where it is?

B: Yes. Go along this street and turn right at the post office.

A: At the post office?

B: Yes. Then go along Green Street and turn left at the hotel. Then you'll see it on your right.

A: Thank you very much.

Question: Which is ABC Restaurant?

(3) Hello, everyone. We will have a party for Kate next week. Please tell your friends to come to the party. I want many students to join it. We will have the party in the music room of our school. It will start at one o'clock in the afternoon. At the party, I will play the piano, so please sing songs in English. I hope that Kate will enjoy the party with you.

Question: 1 Does Mr. Suzuki want many students to come to the party for Kate?

2 What will Mr. Suzuki do at the party?

[2] アンケート結果をまとめた2つのグラフと、それらについての対話文を読んで問いに答える問題です。(1)はグラフを読み取り、空所に入る適当なものを選ぶ問題で、正答率は86.7%でした。(2)はグラフを読み取った上で、会話の流れが自然になるような英文を書く問題で、正答率は24.3%でした。(3)はアンケートに関連する自分の意見を、理由を含めて4行以内の英文で書く問題で、正答率は43.1%でした。英文と資料の情報を正確に読み取り、それに基づいて自分の考えをまとめる力を育成することが大切です。

[3] 対話文を読んで問いに答える問題です。語彙や文法の知識を活用する力と、まとまりのある文章の概要を捉える力をみることをねらいとしました。大問全体の正答率は47.4%でした。(1)は下線部分が指す内容を、本文中から英語で抜き出す問題で、正答率は42.3%でした。(2)は会話の内容を捉えて適当なものを選ぶ問題で、正答率は50.6%でした。(3)は下線部分が指す内容を日本語で答える問題で、正答率は36.5%でした。(4)は文法の知識を活用する問題で、正答率は52.8%でした。(5)は会話の内容を捉えて適当なものを選ぶ問題で、正答率は54.0%でした。(6)は会話の内容を捉えて適当なものを選ぶ問題で、正答率は33.2%でした。(7)は本文の内容と合う英文を2つ選ぶ問題で、正答率は43.2%と74.7%でした。実際のコミュニケーションをとおして既習の語彙や表現に繰り返し触れる機会を設けること、また、文章全体を読み通して大まかな内容を捉える力を養うことが大切です。

[4] 長文読解問題で、まとまりのある文章の要点を捉える力と、読み取った内容に関連する自分の考えを英語で表現する力をみることをねらいとしました。大問全体の正答率は35.5%でした。(1)は下線部分が指す内容を日本語で答える問題で、正答率は27.4%でした。(2)、(3)、(4)は本文の内容を理解し、適当なものを選ぶ問題で、正答率はそれぞれ35.9%、60.9%、42.5%でした。(5)は英語の質問に対して英語で答える問題で、①、②、③の正答率はそれぞれ39.6%、17.5%、27.5%でした。(6)は本文の内容に関連し、高校生になってどのようなことに挑戦したいかということについて、自分の考えを4行以内の英文で書く問題で、正答率は31.4%でした。日頃から様々な話題に興味を持たせるような機会を設け、自分の考えを整理させ、英語で表現する力を養うことが大切です。

外国語の学習では、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの4技能を統合的に活用し、相互に関連付けて学ぶ姿勢が求められます。目的や場面、状況を意識した言語活動をとおして、必要な情報を聞き取ったり、読み取ったりした上で、自分の考えを話したり書いたりする活動を一層充実させることが大切です。こうした活動を積み重ねることで、思考力、判断力、表現力を含めた総合的な英語運用能力を養うことが望まれます。